

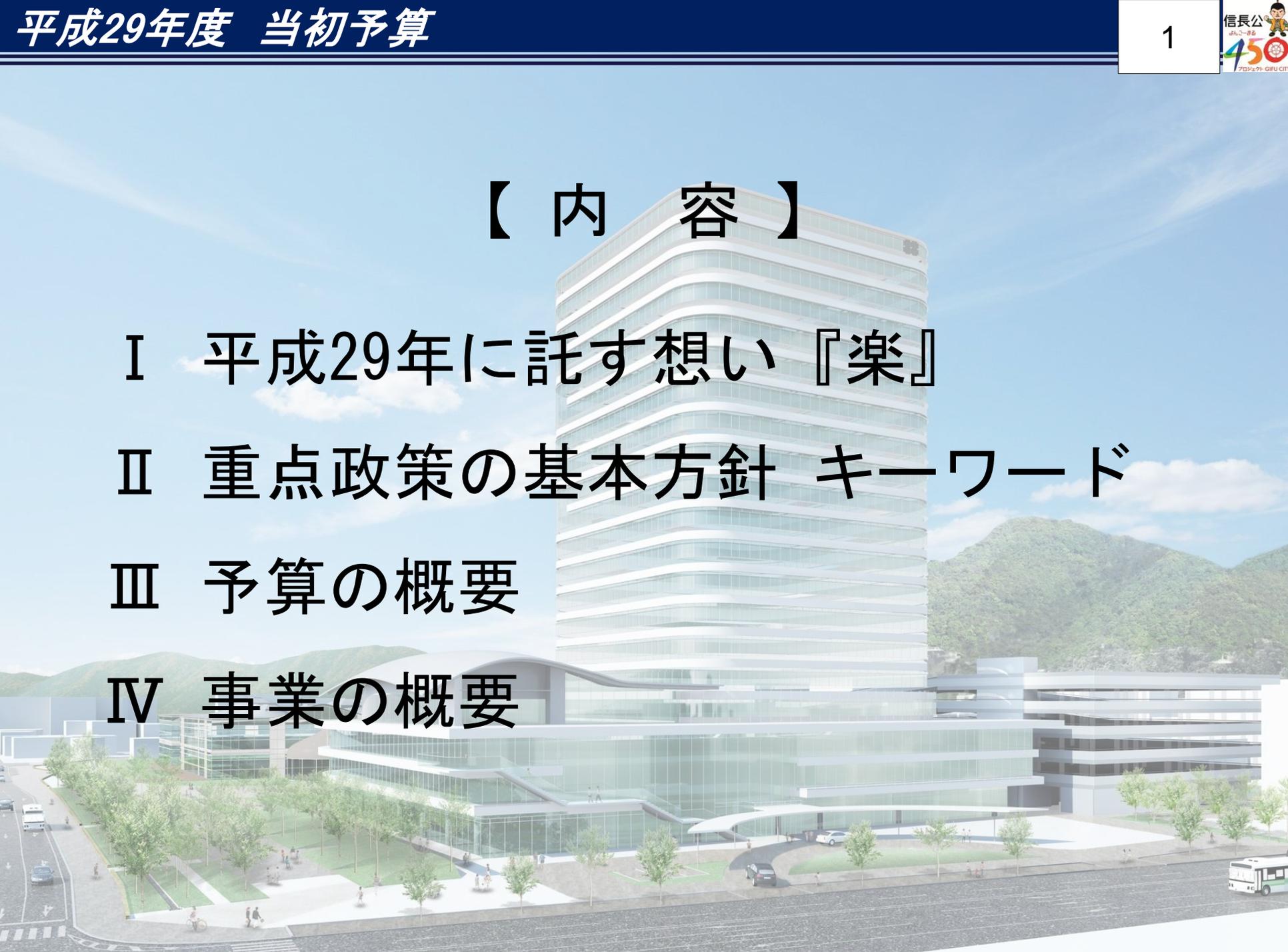
岐阜市

平成29年度 当初予算

～ 安心の見える化 ～

【 内 容 】

- I 平成29年に託す想い 『楽』
- II 重点政策の基本方針 キーワード
- III 予算の概要
- IV 事業の概要



I 平成29年に託す想い

H29

樂

28

繋

27

煌

26

育

25

笑

24

昇

23

改

22

人

21

翔

20

創

14

聴

15

描

16

築

17

輝

18

志

19

智



■ 平成29年度

岐阜市重点政策の基本方針

未来への羅針盤

～ 指し示す 安心の航海図 ～

- 人が生きる都市
- 活力の新境地へ
- 生きるまちの創造

Ⅲ 予算の概要

1. 総括
2. 歳入
3. 歳出
4. 財政状況

平成29年度 岐阜市予算の規模

一般会計 **1,550** 億円 (対前年度: △50億円、△3.2%)

全会計 **3,201** 億円 (対前年度: △72億円、△2.2%)

◀ 総額は微減も、メリハリをつけた重点配分予算 ▶

岐阜市の全会計

(億円)

会計名	H29	H28	増減
一般会計	1,550	1,600	△50
特別会計	1,158	1,144	14
企業会計	493	529	△36
全会計 合計	3,201	3,273	△72

特別会計

(億円)

会計名	H29	H28	増減
競輪事業	146	158	△12
国民健康保険事業	571	568	3
介護保険事業	361	340	21
後期高齢者医療事業	53	52	1
ほか7会計	27	26	1
合計(全11会計)	1,158	1,144	14

企業会計

(億円)

会計名	H29	H28	増減
病院事業	232	258	△26
中央卸売市場事業	7	9	△2
水道事業	100	97	3
下水道事業	154	164	△10
合計(全4会計)	493	529	△36

表中における計数は、それぞれ四捨五入によっており、計とは一致しない場合がある

平成29年度 一般会計予算の特徴

輝く未来への“安心の道筋”を示す予算

一般会計 1,550 億円 (対前年度 $\Delta 50$ 億円、 $\Delta 3.2\%$)

スクラップ&ビルドを徹底し、

これまで取り組んできた政策をぶれることなく **着実に実行し、ブラッシュアップ!**

⇒ あらゆる世代が安心できる施策を**見える形**で示す予算

歳入

将来にツケを回さない財源確保

・普通債残高のさらなる縮減 ⇒ H28末見込 699億→H29末見込 692億(△7億)

歳出

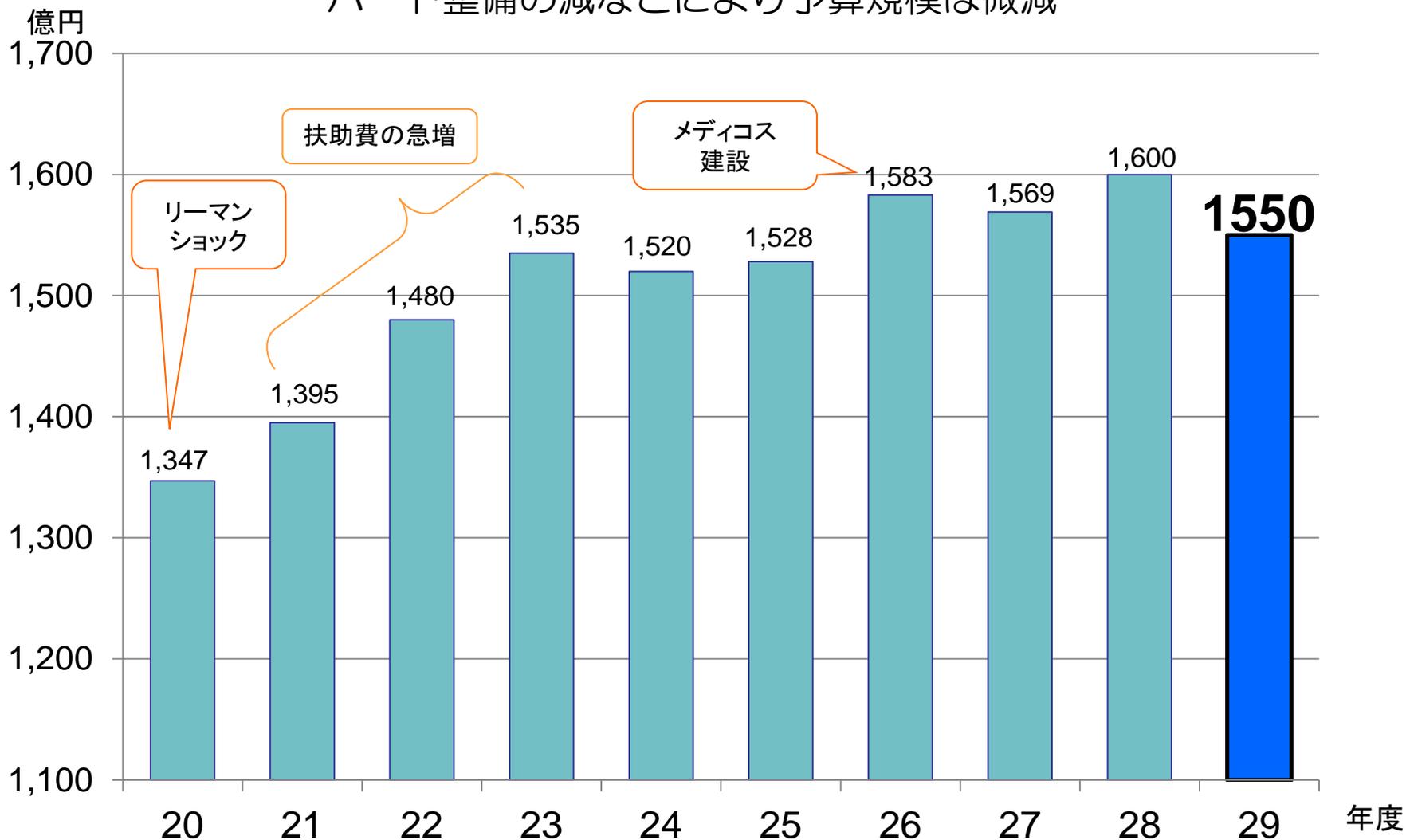
安心の見える化

・社会保障費の充実
・教育、子育てなどの未来を見据えた政策をさらなる高みへ

健全財政を堅持

一般会計予算推移

社会保障関係経費が増加する一方、ハード整備の減などにより予算規模は微減



平成29年度 一般会計歳入予算内訳

「市税収入は増」、「地方交付税は減」の一方、臨時財政対策債は増
 「普通債残高のさらなる縮減により、将来にツケを残さない」

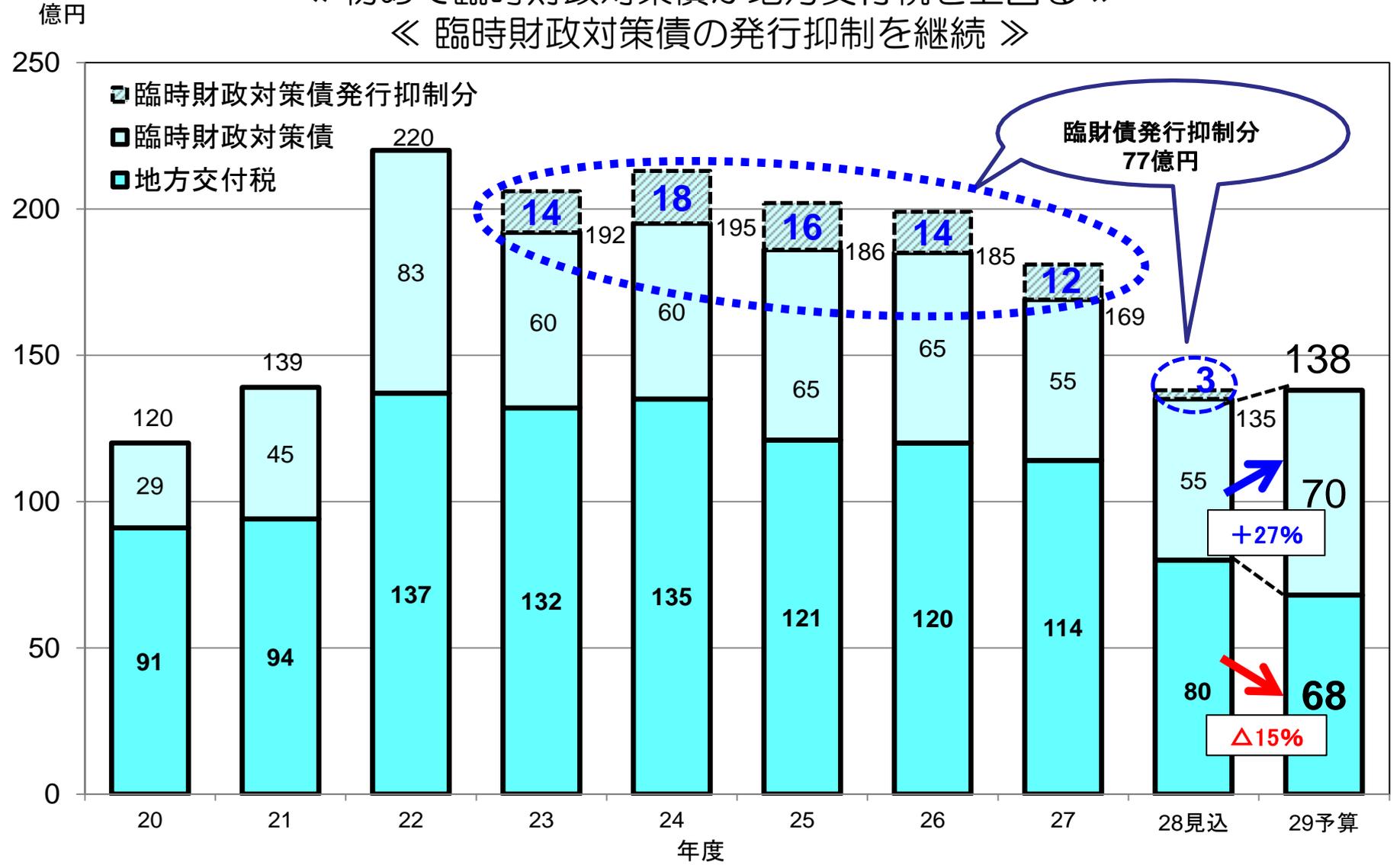
[億円：%]

	H29	H28	増減額	増減率	備考
市税収入	661	652	9	1.3	個人市民税 +4億円 固定資産税 +4億円
地方譲与税等	94	97	△3	△3.2	
地方交付税	68	93	△25	△26.9	普通交付税 △25億円 (85億円→60億円) 特別交付税 増減なし (8億円→8億円)
うち普通交付税	60	85 (72)	△25 (△12)	△29.4 (△16.5)	()は普通交付税のH28決算見込
臨時財政対策債	70	55	15	27.3	
普通債	52	76	△24	△31.6	借換債 △16億円
財政調整基金	45	45	0	増減なし	28末残高見込 124億円 29末残高見込 79億円
その他	560	582	△22	△3.8	基金繰入金 △26億円
合計	1,550	1,600	△50	△3.2	

地方交付税・臨時財政対策債の推移

《 初めて臨時財政対策債が地方交付税を上回る 》

《 臨時財政対策債の発行抑制を継続 》



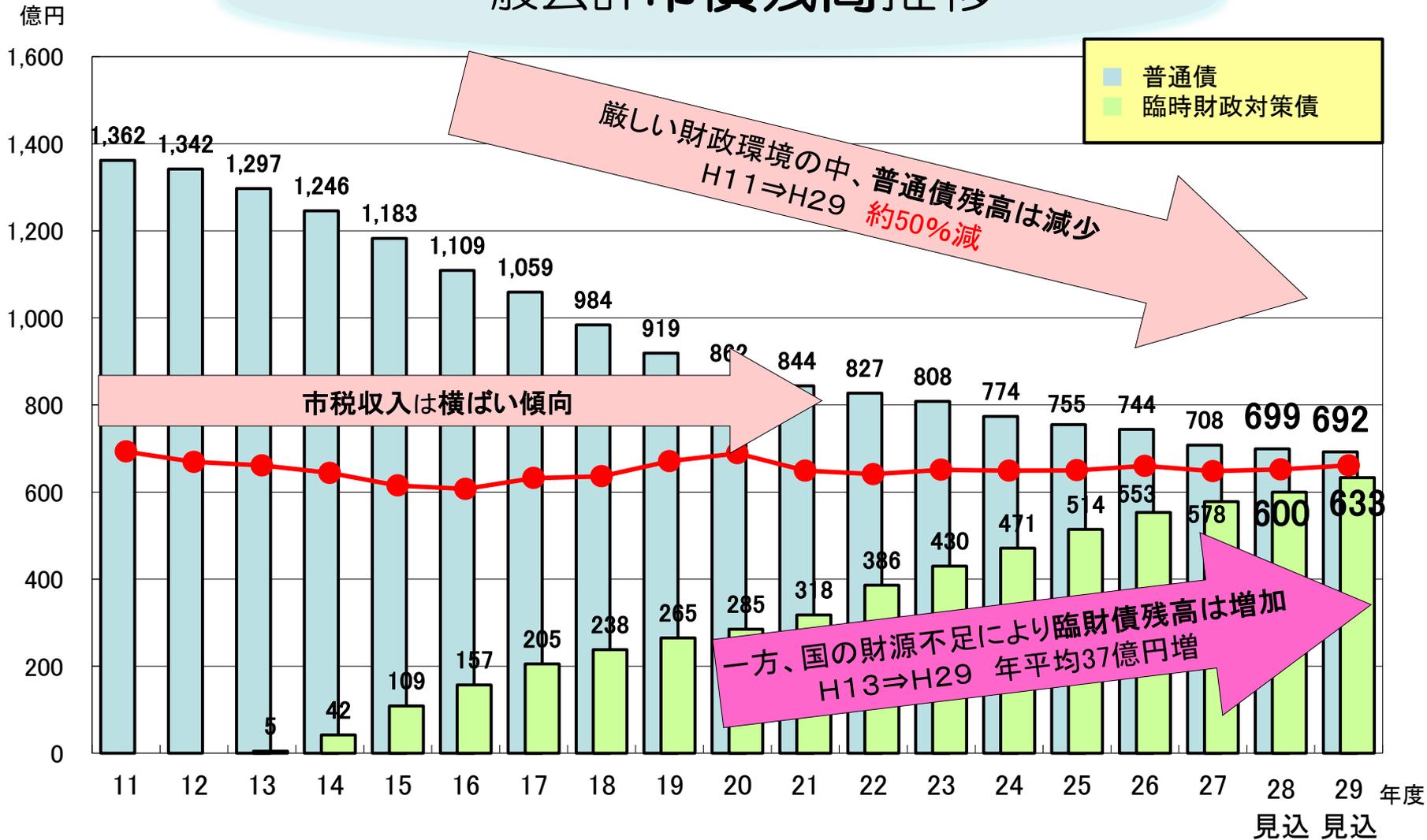
平成29年度 一般会計歳出予算内訳（性質別）

扶助費は、保育士処遇改善や障害者自立支援給付などにより**増（+12億）**
 公共事業費は、ハード整備事業の完了などにより**減（△31億）**

	H29	H28	増減額	増減率	備考
人件費	267	273	△6	△2.3	退職手当 △7億円
扶助費	391	379	12	3.1	保育士処遇改善等 +5億円 障害者自立支援給付 +3億円
公債費	135	150	△15	△10.0	借換債 △16億円
普通建設事業費 （ハード整備）	150	181	△31	△17.4	小中学校施設整備 △16億円 消防指令センター整備 △11億円
繰出金	152	148	4	3.0	介護保険 +3億円
その他	455	469	△14	△3.1	教育施設整備基金積立 △10億円
計	1,550	1,600	△50	△3.2	

[億円：%]

一般会計市債残高推移



特定目的基金の活用

(単位：億円)

基金名	H29 積立	H29 取崩	H29末 残高	H28末 残高	残高 比較
教育施設整備基金	5	7	45	47	△2
鉄道高架事業基金	5	0	39	34	+5
庁舎整備基金	5	0	78	73	+5
市民福祉健康医療基金	5	3	13	11	+2
岐阜大学医学部跡地整備基金	0	1	37	38	△1
(新規)薬科大学整備基金	2	0	2	-	+2
その他	1	1	6	6	0
特目基金合計	23	12	220	209	+11

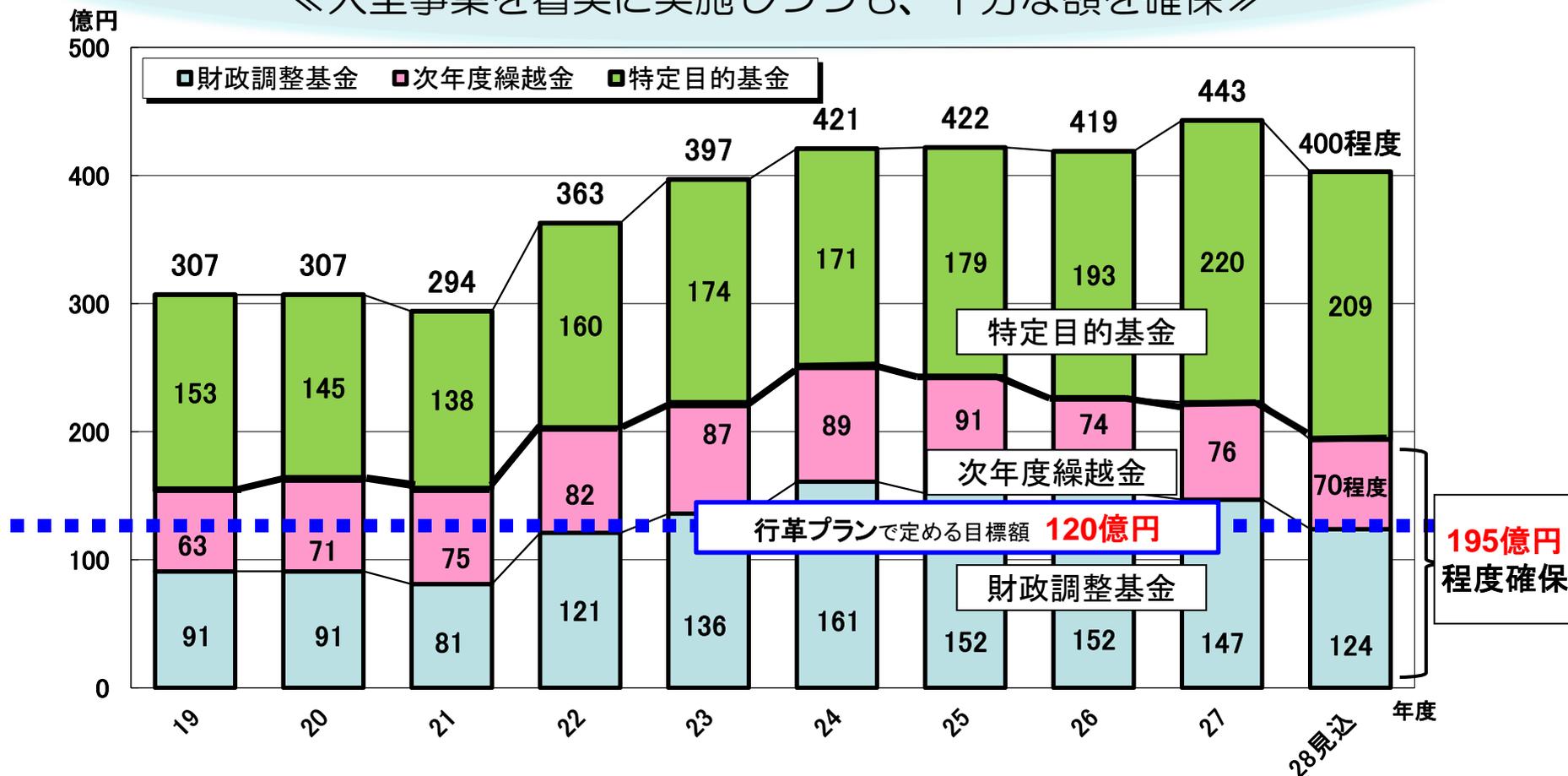
※表中における計数は、それぞれ四捨五入によっており、計とは一致しない場合がある

※一般会計の特目基金：H28 10基金 ⇒ H29 10基金

(薬科大学整備基金＝新設、職員退職手当基金＝廃止)

基金と次年度繰越金の推移

《大型事業を着実に実施しつつも、十分な額を確保》

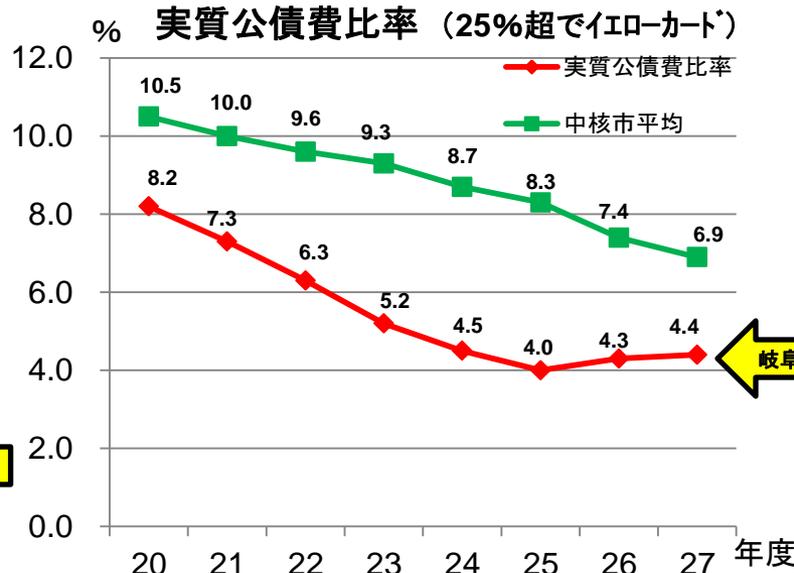
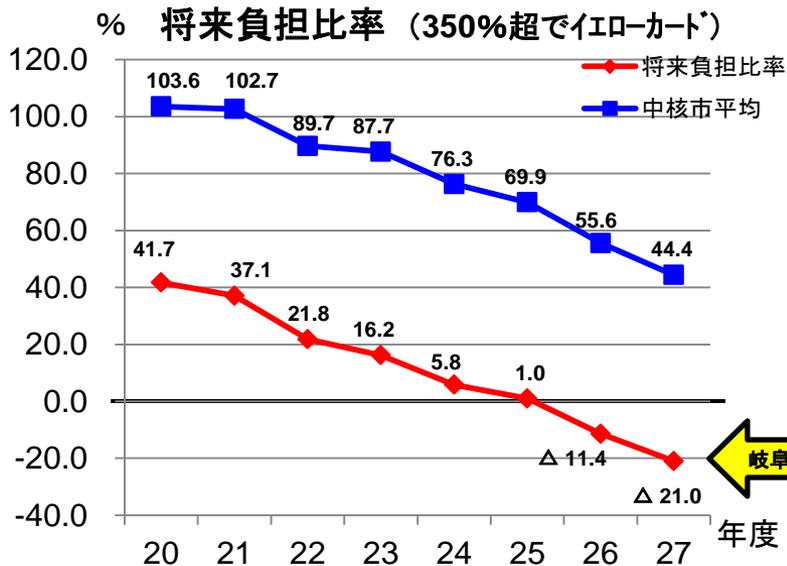


一般的に、繰越金は標準財政規模の5%程度(岐阜市=40億)確保することが望ましいとされる
 ⇒ 岐阜市では、繰越金と財政調整基金の合計額**120億円**(標準財政規模の15%)を目標額に設定

健全化判断比率にみる岐阜市の財政健全度

《高い財政健全性を維持》

●健全化法に定める健全化判断比率の比較



指標		平成27年度	平成26年度	中核市(45市)内での状況
将来負担比率 (350%超でイエローカード)	岐阜市 中核市平均	△21.0% 44.4%	△11.4% 55.6%	マイナスは岐阜市を含め9市

(※ 将来負担比率 = 負債残高 ÷ 財政規模 (財政健全性 → 小さい方が将来世代への負債が少ない))

実質公債費比率 (25%超でイエローカード)	岐阜市 中核市平均	4.4% 6.9%	4.3% 7.4%	H27決算 10位
---------------------------	--------------	--------------	--------------	-----------

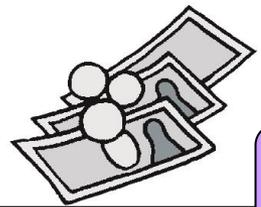
(※ 実質公債費比率 = 公債費 ÷ 財政規模 (財政健全性 → 小さい方が公債費負担割合が小さい))

★ 実質赤字比率、連結実質赤字比率は算定開始以来、黒字を継続

岐阜市の市民一人あたりの予算



教育に
36,814円 (9.8%)



借入金の返済に
32,732円 (8.7%)



議会・庁舎管理などに
30,813円 (8.2%)



商工業、農林水産に
32,573円 (8.7%)



道路や河川、公園、住宅に
40,998円 (10.9%)



清掃などに
15,183円 (4.1%)



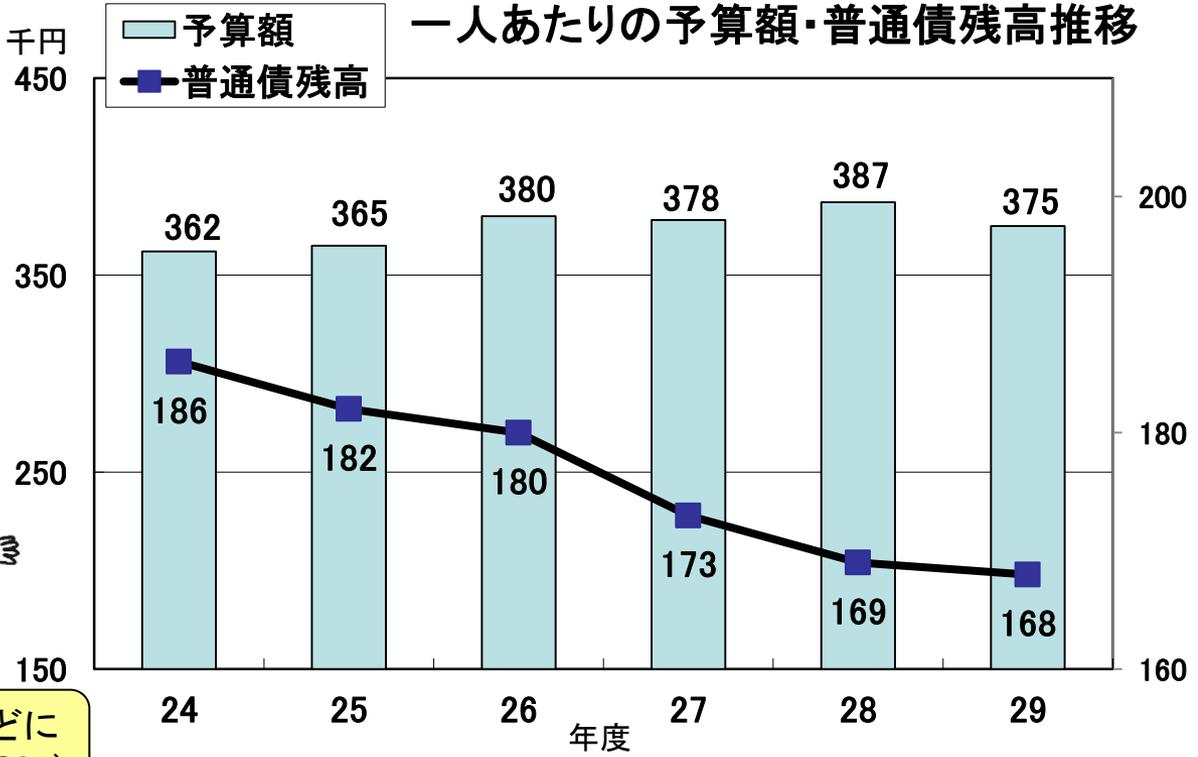
消防などに
14,805円 (4.0%)



健康などに
27,712円 (7.4%)



福祉・生活の安全などに
143,451円 (38.2%)



IV 事業の概要

- 重点政策の基本方針に基づく事業
 1. ひと ～人が生きる都市～
 2. 産業 ～活力の新境地へ～
 3. まち ～生きるまちの創造～

重点政策の基本方針に基づく事業

約 414 億円 (対前年度比+5%)

H28.11補正
小中学校施設整備等
13億円を含めると
実質+3%

【内訳】

1.ひと ~人が活きる都市~ 約 225 億円 (▲3%)
▶ぶれることなく「ひと」への投資

2.産業 ~活力の新境地へ~ 約 118 億円 (+4%)
▶「信長公450」岐阜市を全国に発信

● 人が活きる都市

● 3.まち ~活きるまちの創造~ 約 71 億円 (+40%)

● 活きるまちの創造

▶「新庁舎建設」の着実な推進

1.ひと

～人が生きる都市～



(加納中学校 アゴラ)

- (1) 研ぎ澄ます**教育**
- (2) 安心の**子育て環境**
- (3) 一世紀**活躍社会**

『研ぎ澄ます教育』

～ 主な事業 ～

第4次産業革命の進展を見据えた

ICT教育 約 2億円

- ▶プログラミング教育【新規】★
- ▶タブレットPC【継続】
- ▶ぎふ ICTサポーター【新規】

エビデンスに基づく教育

英語教育 約 2億円

- ▶4技能のバランスを重視した
英語教育【拡大】
- ▶ALT（外国語指導助手）【継続】
- ▶イングリッシュ・キャンプ【拡大】

ぎふっ子からノーベル賞を

理科教育 約 1億円

- ▶サイエンス・キャンプ【拡大】
- ▶STEM教員【継続】
- ▶岐阜市科学館【継続】

■ICTの活用による学びの推進

◎第4次産業革命の実現は、将来の成長戦略に不可欠



▶ICTを使いこなす力を身に付けることが重要

→プログラミング教育は、どこの国でも避けて通ることのできないテーマ

⇒国は、次期学習指導要領(H32:小学校、H33:中学校)でプログラミング教育導入予定

岐阜市では、**国に先駆けて**、平成29年4月からプログラミング教育を導入！

H29

○プログラミング教育推進事業

楽しく学ぶ

(H29:36万円)



▶人型ロボットPepperを活用したプログラミング授業
(年6回程度)

▶市内小中学校39校に計273台 **全国最多!**

▶(仮)Pepper コンテスト in 岐阜市 (H29.12開催予定)



Pepper 社会貢献プログラム

プログラミングを通じて情報技術の使い方を習得するだけでなく、

論理的・創造的に思考し、課題を発見・解決する力を育む

『安心の子育て環境』

～ 主な事業 ～

年間1万件を超える相談・対応

エールぎふ
約 6億円

- ▶ (仮) 茜部幼児支援教室【新規】
- ▶ 乳幼児相談【拡大】
- ▶ 家庭児童相談支援【拡大】

安心の要

保育環境

約 78億円

- ▶ 保育所運営【拡大】
- ▶ 保育所整備【拡大】
- ▶ 放課後児童クラブ【拡大】

多様な場面で

支援の充実

約 114億円

- ▶ ハッピー子育て応援金【新規】★
- ▶ 子育て応援アプリ【継続】
- ▶ 子ども医療費無料化【継続】

■子育て環境によって選ばれるまちへ！



3人目以降の出産を祝い、子育てを応援！

○ハッピー子育て応援金支給事業

▶支給額：5万円/人

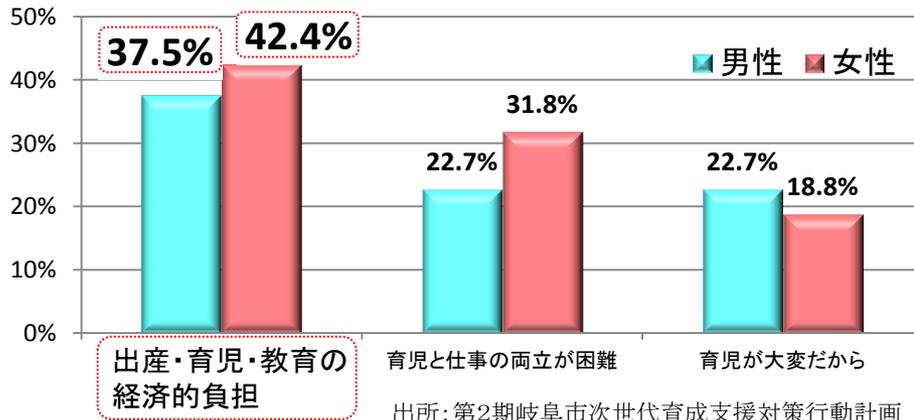
(H29:2,250万円)

▶対象：第3子以降が生まれた世帯で

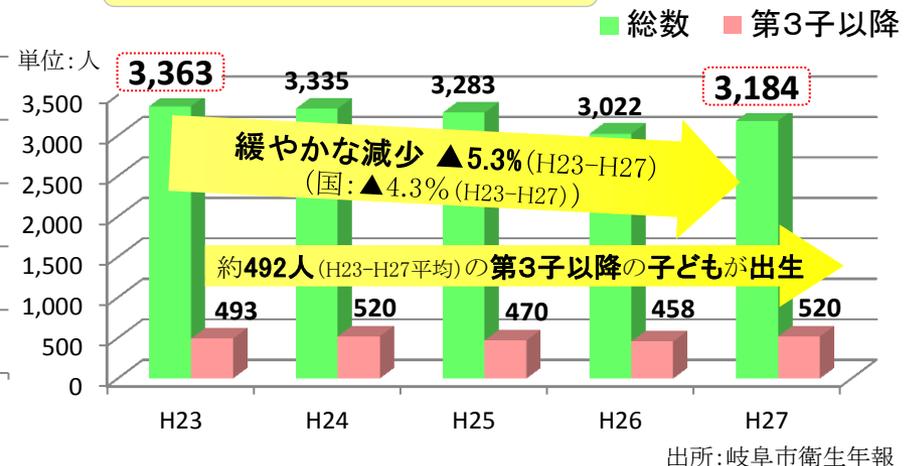
市内に6か月以上居住している世帯 など要件あり

※効果の検証：本事業を含めた子育て施策について、3年を目安に継続的に検証

20代男女の「子どもがほしくない」、「理想より少なくなりそう」の理由(複数回答あり)



岐阜市の出生数の推移 (H23-H27)



『スーパーシニア※』

～ 主な事業 ～

※元気で意欲にあふれ、豊かな経験などを持っている高齢者の岐阜市での呼称

人生をより豊かに

学 ぶ 約 2億円

- ▶ 高齢者大学【継続】 ★
- ▶ 長良川大学【拡大】 ★
- ▶ 協働のまちづくりセミナー【継続】

まちづくり・人づくりでの

活 躍 約 5億円

- ▶ ぎふっ子応援【新規】 ★
- ▶ 地域力創生【拡大】 ★
- ▶ 市民活動支援【拡大】 ★

学び・活躍を支える

健 康 約 3億円

- ▶ 健康ステーション【継続】
- ▶ 健幸ウォーク【継続】
- ▶ がん検診【拡大】

■スーパーシニアの学びと活躍の場の創出



学びの
喚起

○高齢者大学(スーパーシニアカレッジ) (H29:30万円)

【福祉部】

→知識や教養を深め、生きがいづくりの推進

深化

○長良川大学 (H29:345万円)

【市民参画部 他】

→スーパーシニア学部の新設 (生きがいづくり課程・地域貢献課程)

研磨

▶(仮)スーパーシニア教育学講座の新設

→子どもたちへの伝え方を学ぶ 【教育委員会】

高齢者と子どもや地域を繋ぎ、その力を「まちづくり」や「人づくり」で発揮

活躍 まちづくり 【市民参画部】

○地域力創生事業 (H29:1,184万円)

▶地域まちづくりプレーヤー登録制度の創設

○市民活動支援事業 (H29:475万円)

▶スーパーシニア枠を新設

活躍 人づくり 【教育委員会】

○スーパーシニア

“ぎふっ子応援”事業 (H29:387万円)

▶コミュニティ・スクールを中心に
子どもの学びを支援する場の拡大



2.産業 ～ 活力の新境地へ～



- (1) 磨き**観せる** 誇りの地域資源
- (2) **挑む** 新たな産業

『産業』 ～主な事業～

【地域資源の活用と観光】

～ブランド発信・イバウトの取り込み～

約11億円

- ▶ 信長公450プロジェクト【拡大】★
- ▶ (仮称)レオナルド×ミケランジェロ展【新規】★
- ▶ 観光ホームページリニューアル【新規】★
- ▶ 無料公衆無線LAN設置支援【継続】
- ▶ 旧いとう旅館リノベーション【拡大】★
- ▶ 岐阜市プロモーション事業【拡大】

【新産業の育成など】

～持続可能な産業の展開～

約104億円

- ▶ AIベンチャー誘致促進【新規】★
- ▶ 産学官連携【拡大】★
- ▶ 創業支援【継続】
- ▶ ものづくり産業等集積地整備
再基本設計（三輪地域）【新規】★
- ▶ ものづくり産業集積地
企業立地促進助成【継続】
- ▶ 中小企業金融調整貸付金【拡大】

■信長公450プロジェクト 進行中！

岐阜入城・岐阜命名から450年の時を超え、

“**信長公ゆかりのまち・岐阜市**”を
現在から未来へ！ そして 全国へブランド発信！！



5月

囲碁将棋W決戦

3・5・10月

信長公おもてなし茶会

5・8・11月

ぎふ信長楽市2017

7~12月

体感!戦国城下町・岐阜

信長公ギャラリー

10~11月

(仮称)レオナルド
×ミケランジェロ展

9月

信長公音楽劇

7/14~8/20

Gifu信長展

—もてなし人 信長公!?

知られざる素顔—

官民一体の周年事業！**110以上**の事業・プロモーションを展開！！

■インバウンド受入環境の充実

H28.10
リニューアル・オープン!

岐阜市観光案内所



利用者**5割増!!**
※前年同期(10月~翌年1月)比

PR・情報発信の強化

Webの多言語化

- 観光ホームページリニューアル事業 (H29:1,000万円)
- 「ぎふ長良川鵜飼」ホームページ及びWeb予約システム再構築事業 (H28補正:800万円)



引き付ける

- 広域連携による海外プロモーション (下呂市・郡上市、富山市) (H29:計450万円)
- 岐阜市観光宣伝隊事業 (H29:90万円)
- セントレア及びショッピングモールとのインバウンド・タイアップ事業 (H29:60万円)

観光消費の多様化 (モノ・コト) への対応

川原町の風情

- 旧いとう旅館リノベーション事業 (H29:863万円)

文化・景観

- 長良川遊覧船事業 (H29:70万円)



キャッシュレス

- 観覧船乗船料クレジットカード決済導入 (H29:122万円)

訪日外国人4,000万人時代を見据えた取り組みの強化

■第4次産業革命を見据えたAI関連企業への支援

岐阜市

○AI関連ベンチャー企業の**誘致・立地支援** (H29:270万円)

- ▶ 新規事業開発補助金に新制度を追加
- ☞ 事務所等への賃料補助

大学等

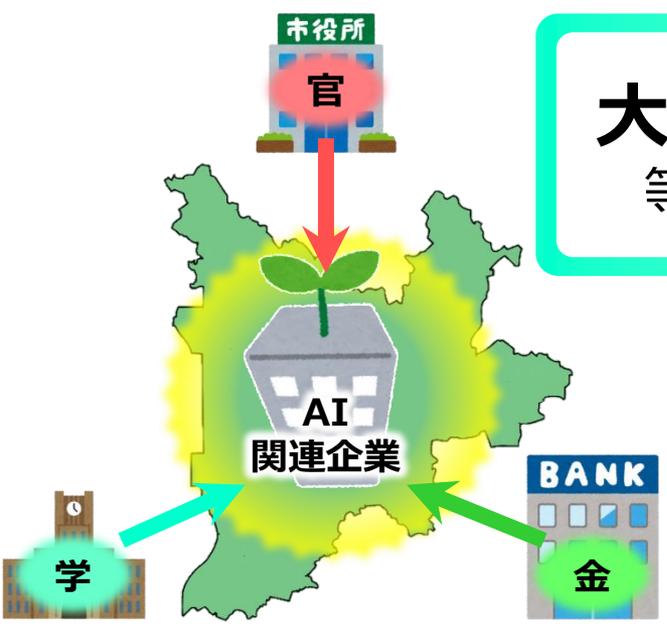
○大学等との**研究開発支援** (H29:300万円)

- ▶ 産学官連携事業補助金に「AI枠」を新設
- ☞ 大学等との共同研究を支援

金融機関

○AI関連企業への**金融支援**

- ▶ 中小企業融資制度に「AI関連事業枠」を追加
- ☞ 金融機関と連携した支援



➡ **学・金・官**連携による支援で、新たな有望成長分野の芽を育む

■三輪地域ものづくり産業等集積地整備 本格始動へ！

○集積地整備に向けた**再基本設計** (H29:1,400万円)

▶ H21年度 約30haの開発計画について関係機関と協議開始

▶ H29年度 約30haのうち、約14haを(市:過去最大)先行して整備開始

- **再基本設計の実施**

- 総事業費、分譲単価等の算出

- 誘致活動の本格実施 (H29年度末～)

- ものづくり産業に加え、物流施設・研究開発施設も誘致対象

中核市では…
3市のみ

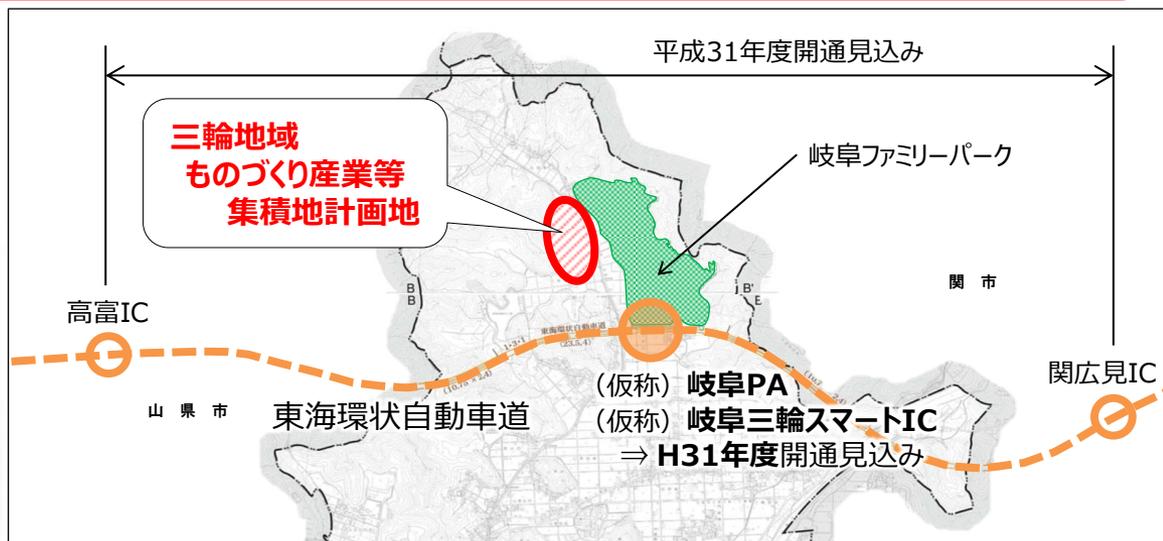
H28.10
農地転用許可にかかる
「指定市町村」に指定

H32年度中の分譲開始を目指す！



▼ (株)創舎 (柳津地区)

▲ トムス(株) (柳津地区)



3.まち ～ 活きるまちの創造 ～



- (1) 再興 メリハリのまちづくり
- (2) 耐災 まちの強靱化

『まちづくり』 ～主な事業～

【市街地再開発】

～中心部の核の誕生に向けて～

約28億円

- ▶ 市街地再開発事業【拡大】★
- ▶ 再開発事業推進コーディネート【継続】

【中心市街地活性化】

～活力あるまちづくり～

約7億円

- ▶ 中心市街地活性化施策検討【新規】★
- ▶ 中心商業地活性化イベント【拡大】
- ▶ 駅前広場周辺整備【拡大】

【公共交通】

～コンパクトシティ プラス ネットワーク～

約4億円

- ▶ トランジットモール導入推進事業【拡大】★
- ▶ コミュニティバス事業【継続】
- ▶ 地域公共交通再編推進事業【継続】

★…次ページ以降で説明

■市街地再開発と中心市街地の活性化

○岐阜駅東地区市街地再開発 (H29:22億円)

【岐阜駅前第3の超高層ビル】

「東のまち」の新たな賑わい拠点

▶ 福祉機能の充実による超高齢社会への対応

- ・ 高さ:約90m
- ・ 1F~2F 商業施設
- ・ 3F~15F 福祉施設
- ・ 16F~24F 住宅(約100戸)

地上24階建



スケジュール (年度)	
H27	着工
H28	建築工事
H29	建築工事
H30	完成 (予定)

○高島屋南地区市街地再開発 (H29:6億円)

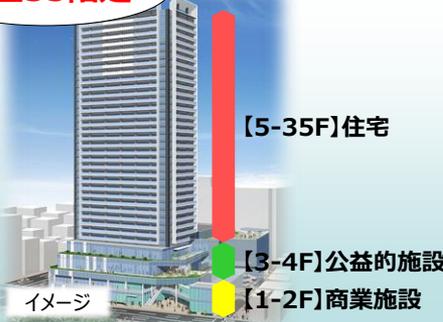
【柳ヶ瀬のランドマークタワー】

柳ヶ瀬活性化の起爆剤

▶ 県内最多約330戸分譲住宅

- ・ 高さ:約130m
- ・ 1F~2F 商業施設
- ・ 3F~4F 公益的施設
- ・ 5F~35F 住宅(約330戸)

地上35階建



スケジュール (年度)	
H28	実施設計 等
H29	営業補償調査 (仮移転 等)
H30	除却工事 建築工事着工
H32	完成 (予定)

○中心市街地活性化施策検討 (H29:250万円)

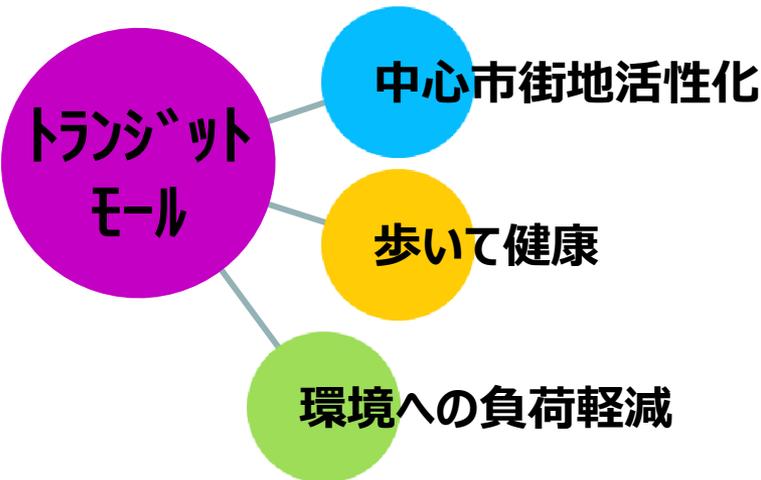
1期計画
(H19.5
~H24.9)

2期計画
(H24.10
~H30.3)

【H29】

- ▶ リノベーションによる新たな商業担い手の創出
 - ▶ 立地適正化計画 (H28予定)による居住・都市機能の誘導・維持 など
- ☞ H30以降の中心市街地活性化 (3期計画)に向けた施策を検討

■BRTトランジットモール (H29:1,700万円)



H29

- ▶ 開催回数**の拡大**(夏、秋の2回へ)
- ▶ 地元商店街への**支援強化**
- ▶ **バス事業者**など**関係機関との連携**

【H28 (11/19、20) の概要】

- ▶ **日本初の試み**
- ▶ 約**50の出店**+沿道の約**70店**
- ▶ **11のイベントと連携**
- ▶ **効果**
 - 歩行者交通量 → 通常の約**4倍**(11/20(日))
 - バス利用者数 → 約**4,800人増**

【評価】

- 来街者**9割**に好評
- 出店者**8割**が再参加に**意欲** など

【課題】

- 出店数の**増加**
- 快適性の**向上** など

➡ **商店街が継続的な取り組みに繋がられるよう支援**

➡ **公共交通と商店街との連携**による**賑わいの創出**へ

『防災』～主な事業～

【地域防災】

～確かな安心の見える化～

約**11億円**

- ▶ 国土強靱化地域計画策定【新規】★
- ▶ 災害用仮設トイレ配備【拡大】★
- ▶ 防災士育成支援事業【新規】★
- ▶ 南消防署建設【拡大】

【新庁舎】

～岐阜市百年の大計～

13.8億円

- ▶ 新庁舎建設【継続】★

■防災力の強化 ～安心の見える化～

南海トラフ巨大地震
想定避難者数:約53,000人

【事前の一策】

○国土強靱化地域計画策定 (H29:746万円)

- ➔ 早期の復旧・復興を可能とする地域計画
 - ▶ 市民の生命の保護が最大限図られること
 - ▶ 市の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること など



避難所の機能強化

熊本地震 (H28.4) を受けて

○災害用仮設トイレ配備事業の拡大 (H29:2,970万円)

これまでに…(H28.4.1現在)

指定拠点避難所(小学校等)を中心に
▶ 簡易トイレ、マンホールトイレなど約2,300基を整備



H29年度

仮設トイレ100基を整備!
☞ 中学校(指定避難所)21校



◀災害用仮設トイレ

○エコノミークラス症候群対策事業 (H29:100万円)

- ➔ 指定拠点避難所に弾性ストッキング配備 (50箇所各10枚)

自助・共助の強化

○防災士育成支援事業 (H29:275万円)

- ➔ 地域防災のスペシャリストの育成

車中泊する避難者 ▶
【H28熊本地震】



■「未来へのレガシー」を築く新庁舎建設工事の着工へ！ (H29:13.8億円)

市民を守る、災害時の司令塔
安心の拠点

【H33】
開庁へ (予定)

【H30.1】
新庁舎建設工事 着工！



【H29・冬】施工業者 契約

【H29・夏】施工業者 入札の公告

【H28】実施設計

【H27】基本設計

市民の利便性・快適性を
徹底的に追求した行政の拠点

